

# 5月 ひまわり図書館だより



4月24日は「しぶしの日」でした。  
ひまわり図書館にも、「しぶしの日」にちなんで特設コーナーを作り  
みんなの住んでいる志布志のことがわかるパン  
フレット、志布志にまつわる民話や妖怪話の本など  
集めてみました。この機会でないとなかなか読  
むことがないものばかりで、子供たちも手に取っ  
て真剣に読んでいました。もっともっと志布志を  
大好きになって、みんなで盛り上げていこう！



\*端午の節句・・・5日（現在は「こどもの日」として祝日になっています。）

男の子のいる家ではこいのぼりをあげ、武者人形やかぶとをかざったり、  
南九州でおもに作られる季節の和菓子、ちまき「あくまき」を食べたりま  
す。一説では薩摩藩が関ヶ原の戦いの際、日持ちする食べものとして作った  
のが始まりとか。西南戦争の際には西郷隆盛が保存食として持参したそう  
です。みなさんは食べたことがありますか。もちもちの食感ですが味はない  
ので黒砂糖やきな粉、醤油などをつけて食べます。ほかにも鹿児島島の郷土  
菓子は、いろいろあります。ぜひ調べてみるのもおもしろいですね。



かるかん



あくまき（ちまき）



けせんだんご

【どれもおいしそうですね！】

## 5月ってどんな月？

5月は昔のよび方で「さつき」といい、皐月とも書きます。苗代で  
育てた早苗を田にうえる時期なので早苗月とっていたものが  
省略されて「さつき」になったといわれます。

### ★こよみでは・・・★

\*立夏・・・二十四節気・5日ごろ

暦の上ではこの日が季節の変わり目で、夏に入  
るとされています。春分と夏至の中間にあたり、  
気温が高くなり始めるころです。

\*八十八夜・・・雑節・1日ごろ

ちょうど春から夏にうつりかわるころで、このあたりをさかいに  
して晩霜（晩春から初夏におりる霜）の被害の心配もなくなり、種  
をまくなど、農作業の目安にしていました。また、「夏  
もちかづく八十八夜・・・」と歌にあるように新芽の  
茶つみの時期にあたります。とくに立春から  
八十八日目の八十八夜をえらんだのは、だいじな米  
という字にちなむといわれます。



今月のおすすめの本・・・「うえをむいてあるこう」  
くすのきしげのり作



ジャイアント馬場、世界をわかせた最初のショーハイ  
ジャイアントババを知らない若い人たちにも読んで  
ほしい。彼は偉大なプロレスラーだった。決して戦い  
を諦めなかった。その背中が大きくて、そして誰より  
も優しい人だった。スタン・ハンセン氏推薦！



5月がんがらちゃん来校日は24日（金）です。

図書貸し出しは一人10冊までです。

市立図書館（本館・分館）でも返却OKです。



